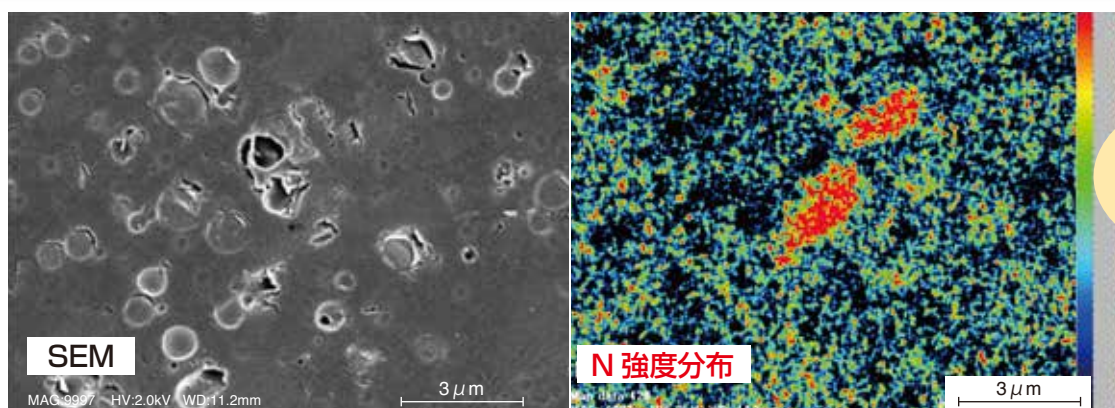


高感度(10倍以上)・高分解能(50nm)元素分布評価 — SEM-EDS —

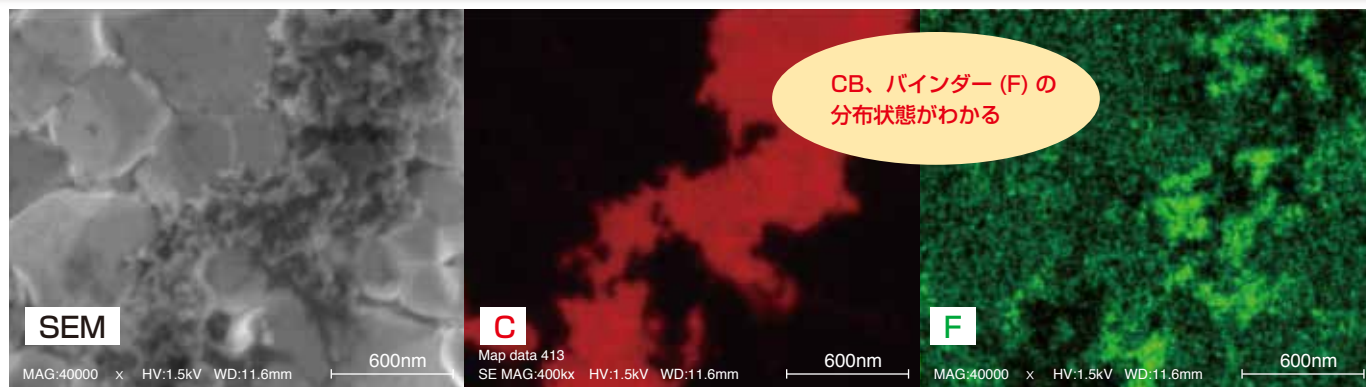
最新型高感度 EDS 検出器により、低加速電圧 (1kV ~) で SEM-EDS の軽元素マッピングが可能になった。空間分解能が大幅に向上し、高分子などの低密度材料においても 50nm 以下の空間分解能で元素分布評価が可能になった。

分析例1:電子デバイス用エポキシ樹脂中のアミン系硬化剤成分



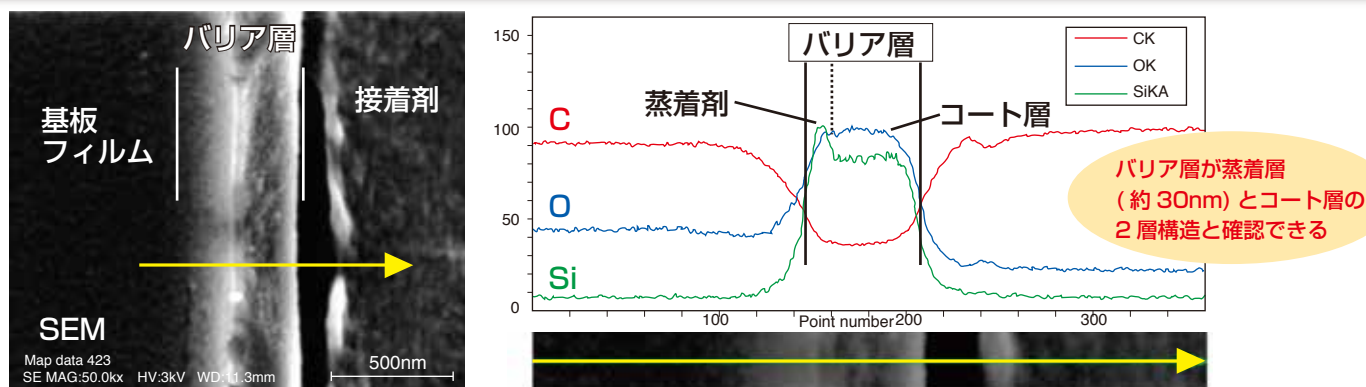
SEM 像では見えない硬化剤成分の偏在が N の分布として確認された

分析例2:Liイオン電池 正極材料のカーボンブラック(CB)とバインダーの分布



CB、バインダー (F) の分布状態がわかる

分析例3:食品包装材ガスバリア層の高分解能元素分布分析



バリア層が蒸着層 (約 30nm) とコート層の 2 層構造と確認できる